

エンカレ通信

広報用



実習報告



A社での実習について、これまで物流会社などでアルバイトを行ってきたが、こんなにも機械化が進んでいるのかと驚いたのが最初の気持ちでした。

実習の際大事だったのは、分からなければすぐに聞くことが重要であるということです。一般では自己解決が当たり前であり、自分もこれまでそれを意識してきました。今回の実習では、すぐ聞く事が結果的に良かったと思いました。

利用者A

私は8月末から9月初めの合計4日間、B社にて実習体験をさせていただきました。実習の内容は再生紙を折って封筒を作っていく作業と、炭を水洗いし鍋に入れ熱湯による煮沸消毒をする作業です。実習は2階の広い場所を1人で作業させてもらえ、自分のペースで落ち着いて取り組めさせてもらえました。

同じ作業が続く事が多かったのですが、苦なく続けられましたので、このような仕事自分が自分に合っているのではないかと考える事が出来ました。


利用者B



クイズ大会

8月27日にエンカレッジ内で利用者が作成した自己紹介とクイズを使ってレクリエーションを行いました。まず自己紹介では、利用者1人につき1枚のスライドで順番に紹介を行いました。次に、クイズ大会では利用者全員で作ったクイズを順番に出題し、スコアを競い合いました。全員が当日に参加することはできなかったものの、いずれも利用者ごとの個性が表に現れる内容だったのでより利用者を深く知ることができたと思います。

利用者C



避難訓練

今回は水害を想定した避難訓練を行いました。

避難訓練実施前の講座で復習した『お・は・し・も』を、避難訓練でも意識することが出来ました。

避難先の御池中学校までの道中は、全員が1列になって、実際に避難することを想定した行動が出来たと思います。

今後は、災害時に危険な場所があるかどうかを、常に確認したいと思います。



利用者D

土曜開所

今回の土曜開所日は、レクリエーションで2つのグループに分かれて、カルタと人生ゲームを行いました。カルタに関しては、国旗や慣用句など、様々な種類のものがあって面白かったです。国旗のカルタで遊ぶ際に、読み札を読む役割を務めたのですが、読んでいて私自身も知らなかった国旗についての豆知識を知ることが出来て新たな発見になりました。また機会があれば、楽しんで参加したいと思います。

利用者E

内容は「人生ゲーム」と「かるた」によるゲーム大会です。「人生ゲーム」では、順番やルールを皆で話し合いながらできました。ゲームの世界ではありますが、波乱万丈な人生の人がいるなど個性が出て面白かったです。「かるた」は、時間のある限り何回もできました。皆同じくらい、札を取ることができたと思います。私は、このようなゲームを通しての交流はコミュニケーションが苦手な人でも楽しめるので、好きです。

利用者F

編集後記

今回初めてエンカレ通信を初めて担当することになりました。まずは背景から考える際、10月と言えばなんだろうと調べた結果、「十三夜」という秋の月見のイメージがありましたので表の背景をリアルな月にしました。次に裏の画像は何にしようかと結果、今年コロナ禍で中止になった時代祭にしました。背景のこだわりが強いかもしれませんが10月らしさを残す形なので2つ画像を起用しました。文章を書くよりも画像選びに関して、得に力を入れました

利用者G

スタッフコメント

朝夕は涼しくなり、過ごしやすいと感じる季節になりました。

社会状況としては、コロナウイルス感染状況によって不安定さを感じ、行動の規制や我慢すべき部分もまだまだ多いのが現状かと思えます。制限がある中でも、日々の楽しさや季節の移り変わりを味わうことなどを忘れたくないなあと思えます。健康を害する状況を身近に感じるからこそ、今の時間をさらに大切にしたいと思えます。

毎日、楽しさを発見する視点を持ちつつ、今月もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

スタッフ:植山

10月の予定

10月7日(木) 実習報告会

10月15日(金) ソーシャルクラブ

10月29日(金) 午前開所

利用状況

17名(9月16日現在)



働くチカラWEB

発達障害のある方の就職に関する情報をぞくぞくアップしています。ぜひご覧ください！

<https://hataraku-chikara.jp/>

働くチカラWEB

あなたの一歩で未来は変わる。



働くチカラWEBとは 就職活動の進め方 応募書類の書き方 面接の準備と当日 求職のサポートサービス ニュース